



入学説明会を行いました

1月17日（日）に、来年度入学予定の小学校6年生児童と保護者を対象に、入学説明会を行いました。

生徒会役員から諫中での学習・生活についての説明、職員より中学校生活の心構えについての説明をしました。参加した6年生たちは真剣な様子で話を聞いていました。

本年度も少しずつ終わりに近づいています。

同時に、少しずつ来年度の準備が始まっています。

春はもうすぐそこまで来ています。



自分を信じるということ

3年生の受験は、私立高校の入試や国立高専（推薦）の入試が終わり、次は、国立高専（一般入試）、公立高校（自己推薦入試）、公立高校（一般入試）へと向かっています。1、2年生にとっても、学習の診断そして学年末テストと、大切な締めくくりが近づいています。

中には、不安に駆られている人もいるかもしれません。

先のラグビーワールドカップ日本大会で初めてベスト8入りした日本代表。

強豪スコットランド戦の前、ジェイミー・ジョセフヘッドコーチは次のように選手たちに語ったそうです。

「誰も接戦や勝利を予想してはいないかもしれない。しかし、自分たちは勝利を信じている」

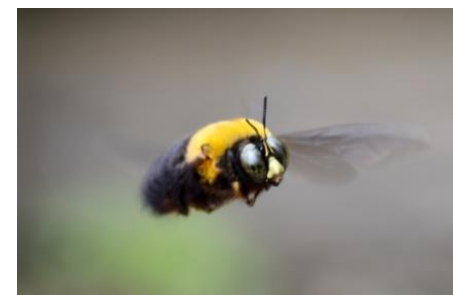
そこには、年間合宿240日という練習の裏付けがあったのです。



クマバチの羽は、体の大きさに比べて極端に小さく、航空力学上、「こんな体の構造で空を飛べるはずがない」と言われていました。長年なぜ空を飛べるのかが謎とされていました。

その頃学者の間で、まことしやかに語られていた説があります。

それは、「クマバチが空を飛べるのは、自分が空を飛べると信じて羽を動かし続けているから」というものでした。（ちなみに今、この謎は解明されています。興味のある人は調べてみてください。）



「どうせ勝てないかも」「もしかしたら空を飛べないかも」と考えるのではなく、最後は「自分を信じる」ということが、大切なかもしれません。

諫間中学校は、「自分を信じて頑張る」みなさんを応援しています。

カメ太郎デーエコ回収ボランティア

毎週金曜日朝のボランティア活動。1月29日（金）は、エコ回収を行いました。雪の舞う中でしたが、145名の生徒が参加しました。

今後も、ご家庭のご協力、よろしくお願いします。

